

# JHL NEWS

No.10

2016年2月3日

●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 大崎、オムロンが地元勝利で首位浮上！

### ～第40回日本ハンドボールリーグ・第9週～

第40回日本ハンドボールリーグ・第9週は1月30日、2月2日に埼玉などで男子2試合、女子4試合が行われ、女子のオムロンが地元熊本で2連勝を飾り、今週試合がなかった北國銀行に代わって首位に立った。男子も大崎電気が手堅く勝利を握り首位に浮上した。

1月30日埼玉での男子・大崎ートヨタ紡織九州は、5連敗のあと3連勝と調子を上げている紡織のチャレンジぶりがハイライト。立ち上がり、両チームとも固さが目立つ展開でゆっくりとした得点経過だったが、それでも大崎は選手を交代させながら徐々にリードを広げ、終盤には馬場の連続パスカットなどもあって8点リードで前半を折り返した。後半は紡織がディフェンスシステムを変化させるなどして反撃に転じ、8分には6点差まで追いつけた。しかし、地力に勝る大崎が400得点を達成した東長濱らで着実に加点。紡織はタイムアウトでチャンスを見出そうとしたが、最後は35-20と大崎が大差で勝利した。

広島的女子・広島メイプルレッズーソニーセミコンダクタは、立ち上がり高山、松村で2点先行した広島に対し、ソニーは本多、川村、鈴木との3連打で逆転。その後もソニーは川村の力強いシュートで加点して試合を優位に進めた。ソニーが12-8と4点リードで迎えた後半も、攻撃のリズムが作れない広島に対し、ソニーは確実なボール回しから山野、安倍らで得点を重ねて12分16-9とリード。その後もソニーがスピーディな展開からテンポよく試合運び、22-11のダブルスコアで2勝目をマークした。

熊本のオムロンー飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、速いパス回しからのカットインで奪った7mスローを吉田が決めてオムロンが先行。その後も終始先手を取り続けたオムロンは、23分過ぎには末吉、吉田、松尾、末吉の4連続得点で飛騨高山を突き放し、14-8と6点リードで前半を終えた。さらにオムロンは後半出だしの3連続得点でがっちり主導権をキープ。その後、飛騨高山も比嘉(桃)、金恩恵らで反撃したがいずれも散発に終わり、オムロンが21分からの5連取で一気に試合を決めた。

2月2日熊本のオムロンーソニーは、オムロンが吉田のロングシュートから3連続得点で好スタートを切ったが、そのあと勝連が速攻を外したところから流れが一変。ソニーが川村のロングシュート、藤井のカットインなどで16分過ぎに7-7の同点に。その後は一進一退の攻防で14-14と両者譲らず前半終了。後半、先に流れをつかんだのはソニー。安倍の速攻による連続得点で2点のリードを奪う。オムロンはミスが多く苦戦が続いたが、流れを変えたのがGK藤間の堅守と選手交代。末吉、相澤の投入でオムロンの攻撃に勢いが生まれ、19分過ぎに逆転に成功すると、そのまま僅少差のリードを守り切った。

2月6、7日に愛知などで男子1試合、女子5試合が行われる次週では、オムロンー北國の全勝対決が焦点。広島との連戦となる北國が一気に2連覇へと弾みをつけるか、それともオムロンが元女王の意地を見せるか。上位浮上を狙うソニー、三重、飛騨高山らの戦いぶりにも注目。



④オムロン・川俣⑤ソニーセミコンダクタ・川村⑥大崎電気・夏山

### 第10週の日程

2月6日(土)	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	13:00~	(女)	オムロン × 北國銀行
			15:15~	(女)	H C 名古屋 × 飛騨高山ブラックブルズ岐阜
	三重	HOS名張アリーナ(近鉄大阪線名張駅徒歩20分)	14:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × ソニーセミコンダクタ
2月7日(日)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	14:00~	(女)	北國銀行 × 広島メイプルレッズ
	岐阜	岐阜高山ビッグアリーナ(JR高山駅からバス「ビッグアリーナ前」下車)	13:00~	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × 三重バイオレットアイリス
			15:30~	(男)	北陸電力 × 豊田合成



三重バイオレットアイリス・万谷

### 三重が後半一気のスパートで初勝利

1月30日福井での男子・北陸電力-湧永製菓は、野村らで4連取した湧永が好スタートを切るが、北電も横川のカットインなどで応戦し、前半終盤の5連続得点で北電が11-11と並んでUターンした。後半に入り湧永は坂本らの活躍で先行。北電も果敢にゴールを狙うが湧永の牽制ディフェンスに苦しみ、湧永のサイド陣に加点されたのも響いて8点差で苦杯をなめた。

愛知の女子・HC名古屋-三重バイオレットアイリスは、ともに初勝利を狙う両チームの白熱した攻防が続き、12-12のイーブンで前半終了。後半に入って試合が動き出したのは5分過ぎ。名古屋が福井、竹内の連打で16-15とこの試合初めてリードを奪うが、ここから三重の攻撃にスイッチが入り、多田のカットインから始まる5連取で一気に逆転に成功、その後も手堅く要所を締めて連敗を脱出した。

### ◆ 1月30日(土) 男子 埼玉・和光市総合体育館

大崎電気	35 (19-11)	トヨタ紡織九州	20
6勝1分1敗	16-9	3勝0分6敗	
K	東	中	嶋
1/2 染谷	2	田中	3/6
0/0 小澤	0	上田	4/7
2/3 平子	3	松浦	6/9
0/1 3/4 柴山	4	中本	1/2
4/5 豊田	5	津山	0/1
3/3 6/12 東長濱	6	荒川	0/0
1/4 馬場	7	村上	0/3 1/1
4/2 柳	8	栗上	0/0
2/3 岩永	9	岩下	2/6
4/4 夏山	10	野田	K <0/1>
<0/1> K 村	11	下野	0/0
1/3 石川	12	藤本	K <1/3>
2/4 時村	13	鈴木	0/0
1/1 植垣	14	八巻	0/0
1/1 宮崎	15	鈴木	3/7
		優	0/0

3/4	32/48	12 (FPP)	7	19/41	1/1
シュート阻止率					
0.526	10/19	東	岩	下	13/40 0.325
0.333	5/15	村上	下野		0/5 0.000
0.441	15/34	(GK)		13/45	0.289
審判 (高橋・石橋) 観客 992人					

### ◆ 1月30日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育館フレア

湧永製菓	31 (11-11)	北陸電力	23
5勝1分3敗	20-12	0勝0分9敗	
K	水	岩	永
4/6 谷村	1	筒井	3/5
7/9 坂本	2	切越	1/2
2/2 6/6 野本	3	佐條	0/0
4/6 小賀野	4	松島	2/6
3/3 佐藤	5	須坂	3/9
5/6 稲毛	6	高森	1/1
0/0 仁平	7	小川	2/2
0/0 今井	8	池上	6/7
0/0 新名	9	廣瀬	K
K 荻原	10	瀬戸	1/2
		川添	K <0/2>
		谷川	0/0
		新成	2/4
		成田	2/6

2/2	29/36	0 (FPP)	3	23/44	0/0
0.378	14/37	志水	岩永	0/4	0.000
0.000	0/0	荻原	廣瀬	0/0	0.000
0.378	14/37	(GK)		6/35	0.171
審判 (桶家・魚川) 観客 325人					

### ◆ 1月30日(土) 女子 愛知・プラザ一体育館

三重バイオレットアイリス	28 (12-12)	HC名古屋	20
1勝0分4敗	16-8	0勝0分6敗	
<1/2> K	山根	伊藤	藤
0/0 加藤	1	福井	0/0
0/0 近藤	2	水谷	4/11
2/2 富田	3	丸山	0/0
0/0 村田	4	細田	0/7
4/9 河嶋	5	竹内	3/6
0/2 角南	6	上野	4/4
<1/2> K 岩見	7	安齋	2/3
0/0 漆畑	8	瀧澤	K <1/3>
1/2 5/9 多田	9	水谷	1/2 1/1
<0/2> K 花村	10	高宮	0/1 3/5
1/1 4/9 原	11	田邊	0/0
		戸塚	K
		池原	

2/3	26/44	13 (FPP)	5	16/37	4/6
0.462	6/13	山根	瀧澤	6/12	0.500
0.000	0/0	岩見	戸塚	8/28	0.286
0.500	9/18	花村			
0.484	15/31	(GK)		14/40	0.350
審判 (仲野・藤坂) 観客 527人					

### ◆ 1月30日(土) 女子 広島・東区スポーツセンター

ソニーセミコンダクタ	22 (12-8)	広島メイブ	11
2勝1分1敗	10-3	3勝0分3敗	
3/10 山本	1	毛利	K
3/4 本多	2	角屋	0/0
2/5 田中	3	青山	0/0
1/2 5/8 川村	4	木田	2/6
3/3 0/2 藤田	5	真継	0/1
1/4 鈴木	6	松村	2/5
0/0 古川	7	塩見	0/0
2/2 川崎	8	門谷	0/2
0/0 諸岡	9	石田	0/0
<0/1> K 飛田	10	板野	K <1/5>
2/2 安倍	11	國廣	0/0
<0/1> K 網谷	12	塩田	0/0
0/1 藤井	13	高山	3/5
0/0 カルリン	14	林	K
		加須	1/12 2/2
		大前	1/2

4/5	18/38	5 (FPP)	11	9/33	2/2
0.667	18/27	飛田	毛利	2/7	0.286
0.000	0/0	網谷	板野	16/29	0.552
0.667	18/27	(GK)		18/36	0.500
審判 (松本・南川) 観客 822人					

### ◆ 1月30日(土) 女子 熊本・山鹿市総合体育館

オムロン	26 (14-8)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	13
5勝0分0敗	12-5	1勝1分3敗	
<0/1> K	藤間	比嘉	桃崎
5/8 澤田	1	宮崎	0/0
0/0 相澤	2	池之端	2/4
4/4 5/9 吉村	3	中村	0/0
0/0 小林	4	松本	淑
0/0 前田	5	船坂	0/5 2/2
6/9 松尾	6	柴田	2/3
2/2 永田	7	和田	0/0
<1/2> K	山中	0/0	
1/1 勝中	8	松本	知 K <0/1>
0/0 川俣	9	金恩	恵 2/9 0/1
0/0 松本	10	田口	K <0/3>
K	宮川	野	2/4
0/1 東濱	11	笹原	0/0
3/5 末吉	12	細江	1/2
0/0 高杉	13	田中	0/0

4/4	22/35	7 (FPP)	4	11/31	2/3
0.583	14/24	藤間	松本	2/9	0.222
0.000	0/0	山中	田口	7/22	0.318
0.000	0/1	宮川			
0.560	14/25	(GK)		9/31	0.290
審判 (川端・今泉) 観客 539人					

### ◆ 2月2日(火) 女子 熊本・山鹿市総合体育館

オムロン	24 (14-14)	ソニーセミコンダクタ	23
6勝0分0敗	10-9	2勝1分2敗	
<1/2> K	藤山	野	多
3/5 澤田	1	本多	0/2
2/2 相澤	2	田中	2/2
3/3 3/8 吉村	3	川村	7/12
0/0 小林	4	藤田	0/0 2/3
0/0 前田	5	鈴木	2/2
2/4 松尾	6	古川	0/0
3/5 永田	7	川崎	2/3
0/0 山下	8	諸岡	0/0
0/0 小館	9	飛田	K <0/1>
<0/1> K	山	安	倍 2/4
4/6 勝中	10	網谷	K <0/2>
2/3 川俣	11	藤井	6/8
0/0 松本	12	カル	リン 0/0
0/0 東濱	13		
2/3 末吉	14		

3/3	21/36	8 (FPP)	3	21/37	2/3
0.333	10/30	藤山	飛田	2/6	0.333
0.000	0/1	山中	網谷	7/24	0.292
0.323	10/31	(GK)		9/30	0.300
審判 (福島・重村) 観客 505人					

### 第7回チャレンジ・ディビジョン

〈Bブロック〉	
1月30日京都・田辺中央体育館	
H O N D A39 (16-6)	16HSV Herausforden (23-10)
H C 同志社33 (13-11)	24SOCIO OSAKA (20-13)
H C 和歌山27 (13-10)	19HC・MKA奈良 (14-9)
1月31日三重・ホンダアクティブランド	
八光自動車工業38 (17-10)	27HSV Herausforden (21-17)
H C 和歌山26 (11-7)	17SOCIO OSAKA (15-10)
H O N D A25 (12-13)	23ボンチフェローズ (13-10)

### 選手登録情報

〈三重バイオレットアイリス〉	
No.8	佐野 陽子 1993.09.29 151cm 55kg 右 平山中→白梅学園高→日本体育大
※2月6日から出場可能	
・抹消	No.3 金池紗里菜

# 男女個人ランキング 第9週終了現在

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 棚原良 (琉球コラソン)	72点 (8試合)	1 吉田起子 (オムロン)	42点 (6試合)
2 小塩豪紀 (豊田合成)	58点 (9試合)	2 横嶋彩 (北國銀行)	32点 (5試合)
3 東長濱秀希 (大崎電気)	51点 (8試合)	3 加須屋朝緋 (メイプルレッズ)	29点 (6試合)
3 藤江恭輔 (大同特殊鋼)	51点 (8試合)	4 高山智恵 (メイプルレッズ)	28点 (6試合)
5 野村浩輝 (湧永製薬)	50点 (9試合)	5 松尾祐依 (オムロン)	26点 (6試合)
5 玉井宏章 (トヨタ東日本)	50点 (8試合)	6 川村杏奈 (ソニー)	23点 (5試合)
7 樋口睦 (豊田合成)	49点 (9試合)	6 多田仁美 (バイオレットアイリス)	23点 (5試合)
8 藤本純季 (トヨタ車体)	48点 (8試合)	8 高宮咲 (H C 名古屋)	21点 (6試合)
9 津屋大将 (トヨタ車体)	40点 (8試合)	9 横嶋かおる (北國銀行)	20点 (5試合)
10 佐藤智仁 (湧永製薬)	39点 (9試合)	9 角南唯 (北國銀行)	20点 (5試合)

### フィールド得点

1 小塩豪紀 (豊田合成)	58点 (9試合)	1 高山智恵 (メイプルレッズ)	28点 (6試合)
2 棚原良 (琉球コラソン)	55点 (8試合)	2 松尾祐依 (オムロン)	26点 (6試合)
3 藤江恭輔 (大同特殊鋼)	47点 (8試合)	2 吉田起子 (オムロン)	26点 (6試合)
4 玉井宏章 (トヨタ東日本)	43点 (8試合)	4 横嶋彩 (北國銀行)	24点 (5試合)
5 藤本純季 (トヨタ車体)	42点 (8試合)	5 横嶋かおる (北國銀行)	20点 (5試合)
6 野村浩輝 (湧永製薬)	41点 (9試合)	5 角南唯 (北國銀行)	20点 (5試合)
6 東長濱秀希 (大崎電気)	41点 (8試合)	5 川村杏奈 (ソニー)	20点 (5試合)
8 樋口睦 (豊田合成)	40点 (9試合)	5 多田仁美 (バイオレットアイリス)	20点 (5試合)
9 佐藤智仁 (湧永製薬)	39点 (9試合)	9 万谷由衣 (バイオレットアイリス)	18点 (5試合)
10 橋本雄 (豊田合成)	38点 (9試合)	9 河田知美 (北國銀行)	18点 (5試合)
10 津屋大将 (トヨタ車体)	38点 (8試合)	9 加須屋朝緋 (メイプルレッズ)	18点 (6試合)
10 田中大斗 (トヨタ紡織九州)	38点 (9試合)		
10 谷村遼太 (湧永製薬)	38点 (9試合)		

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 野村浩輝 (湧永製薬)	41点/ 54射 0.759	1 横嶋かおる (北國銀行)	20点/ 24射 0.833
2 橋本雄 (豊田合成)	38点/ 52射 0.731	2 松尾祐依 (オムロン)	26点/ 39射 0.667
3 藤本純季 (トヨタ車体)	42点/ 59射 0.712	2 角南唯 (北國銀行)	20点/ 30射 0.667
4 東長濱秀希 (大崎電気)	41点/ 66射 0.621	4 川村杏奈 (ソニー)	20点/ 34射 0.588
5 津屋大将 (トヨタ車体)	38点/ 63射 0.603	5 高山智恵 (メイプルレッズ)	28点/ 48射 0.583
6 玉井宏章 (トヨタ東日本)	43点/ 72射 0.597	6 万谷由衣 (バイオレットアイリス)	18点/ 33射 0.545
7 小塩豪紀 (豊田合成)	58点/ 100射 0.580	7 多田仁美 (バイオレットアイリス)	20点/ 37射 0.541
8 田中大斗 (トヨタ紡織九州)	38点/ 68射 0.559	8 横嶋彩 (北國銀行)	24点/ 48射 0.500
9 藤江恭輔 (大同特殊鋼)	47点/ 88射 0.534	9 河田知美 (北國銀行)	18点/ 37射 0.486
10 佐藤智仁 (湧永製薬)	39点/ 75射 0.520	10 吉田起子 (オムロン)	26点/ 54射 0.481
11 樋口睦 (豊田合成)	40点/ 77射 0.519	11 加須屋朝緋 (メイプルレッズ)	18点/ 50射 0.360
12 谷村遼太 (湧永製薬)	38点/ 76射 0.500		
13 棚原良 (琉球コラソン)	55点/ 130射 0.423		

### 7mスロー得点

1 棚原良 (琉球コラソン)	17点 (8試合)	1 吉田起子 (オムロン)	16点 (6試合)
2 鈴木濟 (トヨタ紡織九州)	12点 (9試合)	2 加須屋朝緋 (メイプルレッズ)	11点 (6試合)
3 東長濱秀希 (大崎電気)	10点 (8試合)	3 高宮咲 (H C 名古屋)	9点 (6試合)
4 荒川蔵人 (トヨタ紡織九州)	9点 (9試合)	4 横嶋彩 (北國銀行)	8点 (5試合)
4 池辺貴 (大同特殊鋼)	9点 (8試合)	5 原希美 (バイオレットアイリス)	6点 (5試合)
4 野村浩輝 (湧永製薬)	9点 (9試合)	5 松本淑佳 (ブラックブルズ)	6点 (5試合)
4 樋口睦 (豊田合成)	9点 (9試合)	5 藤田明日香 (ソニー)	6点 (5試合)
8 玉井宏章 (トヨタ東日本)	7点 (8試合)	8 門谷舞 (メイプルレッズ)	4点 (6試合)
9 藤本純季 (トヨタ車体)	6点 (8試合)	9 塩田沙代 (北國銀行)	3点 (5試合)
9 松島良明 (北陸電力)	6点 (9試合)	9 川村杏奈 (ソニー)	3点 (5試合)
		9 多田仁美 (バイオレットアイリス)	3点 (5試合)
		9 金恩恵 (ブラックブルズ)	3点 (5試合)

### シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のG Kが対象)

1 志水孝行 (湧永製薬)	137本/ 327射 0.419	1 寺田三友紀 (北國銀行)	78本/ 136射 0.574
2 村上凌太郎 (大崎電気)	60本/ 156射 0.385	2 藤間かおり (オムロン)	83本/ 156射 0.532
3 加藤芳規 (トヨタ車体)	53本/ 142射 0.373	3 毛利久美 (メイプルレッズ)	39本/ 85射 0.459
4 関口勝志 (トヨタ東日本)	107本/ 296射 0.361	4 花村美香 (バイオレットアイリス)	39本/ 88射 0.443
5 藤原祐介 (豊田合成)	96本/ 291射 0.330	5 田口舞 (ブラックブルズ)	65本/ 149射 0.436
6 岩下祐太 (トヨタ紡織九州)	68本/ 213射 0.319	6 瀧澤瞳子 (H C 名古屋)	35本/ 98射 0.357
7 岩永龍哉 (北陸電力)	49本/ 159射 0.308	7 戸塚絢子 (H C 名古屋)	39本/ 149射 0.262
8 内田武志 (琉球コラソン)	64本/ 212射 0.302		
9 川添将典 (北陸電力)	44本/ 186射 0.237		

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 内田武志 (琉球コラソン)	7本/ 17射 0.412	1 網谷涼子 (ソニー)	2本/ 10射 0.200
2 下野隆雄 (トヨタ紡織九州)	5本/ 15射 0.333	2 坂野陽 (メイプルレッズ)	2本/ 13射 0.154
3 伊藤浩太郎 (湧永製薬)	4本/ 14射 0.286	3 藤間かおり (オムロン)	1本/ 8射 0.125
4 田中雄大 (大同特殊鋼)	3本/ 11射 0.273	4 飛田季実子 (ソニー)	1本/ 10射 0.100
5 村上凌太郎 (大崎電気)	2本/ 11射 0.182	5 山中絵里奈 (オムロン)	1本/ 11射 0.091
6 藤堂聖二 (豊田合成)	2本/ 13射 0.154	6 田口舞 (ブラックブルズ)	1本/ 12射 0.083
7 川添将典 (北陸電力)	1本/ 10射 0.100	7 瀧澤瞳子 (H C 名古屋)	1本/ 13射 0.077

